

一般社団法人日本昆虫学会  
2021 年度代議員総会 議事録

(1) 日時および場所 2021 年 9 月 6 日 (月) 14:30～16:32  
Zoom によるオンライン会議

(2) 代議員の現在数 32 名

(3) 出席した代議員の数および出席者氏名(表決委任者を含む。)

出席者氏名

秋元信一、阿部芳久、石川 忠、大島一正、大庭伸也、紙谷聡志、  
小西和彦、後藤慎介、神保宇嗣、杉浦真治、竹松葉子、立田晴記、舘 卓司、  
東城幸治、徳田 誠 (途中退室)、中村剛之、沼田英治、野村周平、林 成多、  
平井規央、広渡俊哉、前藤 薫、松尾和典、松本吏樹郎、丸山宗利、三田敏治、  
矢後勝也、吉澤和徳、吉富博之、吉村真由美、渡辺恭平

出席代議員数 31 名

(4) 総会に出席した役員の氏名

理事

大原昌宏 広渡俊哉 吉澤和徳 鈴木誠治 佐野正和 徳田誠 佐藤宏明 島野智之 後  
藤慎介

監事

阿部芳久 大島一正

(5) 総会議長の氏名

大原昌宏会長

(6) 決議事項および報告事項

報告事項 (カッコ内は報告者)

1. 庶務幹事報告 (庶務幹事 吉澤和徳)
2. 渉外・本部事務幹事報告 (渉外・事務幹事 井手竜也)
3. 図書幹事報告 (図書幹事 神保宇嗣)

4. 編集委員会報告（委員長 徳田誠）
5. 自然保護委員会報告（委員長 矢後勝也）
6. 日本の昆虫編集委員会報告（委員長 紙谷聡志）
7. 電子化推進委員会報告（委員長 杉浦真治）
8. 大会支援委員会報告（委員長 三浦一芸）
9. 日本昆虫目録委員会報告（委員長代理 中村剛之）
10. 将来問題検討委員会報告（委員長 大庭伸也）
11. 男女共同参画推進委員会報告（委員長 平井規央）
12. 日本 ICIPE 協会に関する報告（協会委員 佐藤宏明）
13. 自然史学会連合に関する報告（連合昆虫学会代表 矢後勝也）
14. 日本分類学会連合に関する報告（連合昆虫学会代表 井手竜也）
15. 国際昆虫学会議に関する報告（国際昆虫学会評議委員 深津武馬 代読：吉澤庶務担当理事）
16. 日本昆虫科学連合に関する報告（連合昆虫学会代表 後藤慎介）
17. 2022 年度大会の日程と開催地（会長 大原昌宏）
18. 地区と関連する規則，細則の改正（庶務担当 吉澤和徳）
19. 電子投票採用に伴う細則の改正（副会長 広渡俊哉）
20. その他

#### 協議事項

1. 男女共同参画
2. 2020 年度決算，会計監査
3. 2021 年度予算
4. 一般社団法人日本昆虫学会役員・代議員選任規則の改正
5. 大会運営委員会および大会支援委員会細則の新設
6. 国際昆虫学会参加者への旅費補助に関する細則の新設
7. 学会刊行誌のバックナンバーの処分
8. 任期満了に伴う理事，委員長の選任（投票）
9. その他

#### (7) 議事の経過の概要およびその結果

#### 報告事項

・編集委員会報告：佐藤和文誌編集長より、和文誌の電子版公開は議事には来年度からとなっているが総会の議決があれば即日可という編集委員会での意見が説明され、決議を取ったところ全会一致で採択された。また、徳田編集委員長から Wiley のページ上限撤廃に伴い、

ページ数制限の緩和をしたいという説明があり、編集委員会で協議していくことになった。

・2022 年度大会の日程と開催地について：東城次期大会長より信州大学松本キャンパスで9/2-5 中3 日間で行う事、調整中と説明された。対面で実施の予定だが今後の新型コロナ感染の状況次第でオンラインに変更（教室が全室オンライン対応）、信州大学のコロナ対策指針にしたがって実施することとなる。

・電子投票採用について：矢後代議員より投票は電子投票のみか、紙の投票併用か。電子のみだと電子投票できない会員を取り残すのではないかという意見があった。広渡副会長からは電子のみで行うが、慣れない会員へは必要なサポートを行うと返答があった。

・その他：矢後自然史学会連合昆虫学会代表より、「気象庁による生物季節観測の変更の見直しを求める要望書」を公開したいが、学会ウェブサイトには適当なページがないという意見が出された。以後、電子化推進委員会と協議していくこととなった。

#### 決議事項

・平井男女共同参画委員会委員長より男女共同参画学協会連絡会へのオブザーバー参加の意義と分担金の支出への説明がなされ、さらに沼田代議員より参加の意義と賛成の意思表示があった。議案は全会一致で可決された。

・2020 年度決算、監査：原案のとおり全会一致で可決された。

・2021 年度予算：後藤代議員より大会収入に懇親会費が入っているが将来的には分けるべきという意見があり、今後の課題とすることとなった。予算案は原案の通り全会一致で可決された。

・大会運営委員会および大会支援委員会細則：神保代議員より今回の大会ウェブサイト更新は電子化推進委員会が行ったが本細則では大会支援委員会の担当となっているとの指摘があり、「大会ウェブサイトの運営」を「ウェブサイトの準備、運営」に変更することで採択された。ほかに沼田代議員からは柔軟に運用という一文が重要であると確認された。東城代議員や島野大会担当理事より役割分担の会議や申し送りの要望があり、今後実施していくこととなった。

・国際昆虫学会参加者への旅費補助に関する細則：佐藤和文誌編集長より旅費補助を受けた者には昆虫（ニューシリーズ）への原稿依頼をすることの説明があった。小西代議員より学会の延期の場合は想定しているか、その場合は再度選び直すことはないかという質問があり、辞退？規定がそのためであると説明した。細則は原案の通り全会一致で可決された。

・学会刊行誌のバックナンバーの処分：神保図書幹事より交換雑誌の未発送がまだあること、古い電子化のスキャンが粗いため、高解像度の電子化のため裁断用の一部を使うこと、などから処分は少し猶予期間が必要なので、その分の処分は一任して欲しいとの説明があり、異論はなかった。

・理事、委員長の選任：投票により、以下の理事・委員長予定者の全員が、反対無しで選任

された（投票：30人）。

坂巻祥孝 鹿児島大学（編集理事：英文誌担当予定）  
江口克之 東京都立大学（編集理事：和文誌担当予定）  
鈴木誠治 北海道大学（大会理事予定，庶務担当兼任）  
吉澤和徳 北海道大学（大会支援委員会委員長予定）

その他

・前藤代議員より総会の内容の公開に関する指摘があった。会計情報の公開が遅れていることのお詫びと、ウェブだけでなく和文誌にも掲載することを検討していくことを返答した。

以上

電子署名

会長 大原昌宏      代議員 阿部芳久      代議員 大島一正